

古代文明の遺跡めぐり



テオティワカン文明

古代都市テオティワカンは2~4世紀に建設された巨大な都市遺跡で、宇宙の要素を示す“神々の都市”と呼ばれるミステリアスな宗教都市です。メキシコシティから車で約40分。



マヤ文明

古代都市チチェン・イツァは段の総計が365になるよう計算された神殿など、マヤ民族が高度な天文知識を持っていたことを示しています。カンクンから車で約3時間。



アステカ文明

首都メキシコシティでは、古代文明アステカ帝国の遺跡と、その遺跡の上に造られたスペイン統治時代の荘厳なキリスト教建築物が一度に見られます。メキシコシティ周辺。



トルテカ文明

オアハカはコロニアル様式の建築物が立ち並ぶ美しい町並みが魅力。郊外には遺跡が点在しており、中でもモンテ・アルバンはメキシコ最古の古代都市遺跡です。オアハカから車で約40分。



メキシコのお土産はカラフル!



どの町にも必ずあるメルカド(市場)には、民芸品や布製品、陶器、スパイスなど、さまざまな生活雑貨がいっぱい。また、日本のお盆と同様に「死者の日」に魂が帰ってくるとされ、どくろをあしらったグッズも豊富。ラッキーアイテムとされています。

12 PRESENT

アエロメヒコ航空のマグカップを2名様に! 詳しくはP20をご覧ください。



13 PRESENT

アエロメヒコ航空のミニトートバッグを2名様に! 詳しくはP20をご覧ください。



辛いだけじゃない! メキシコ料理



©CPTM/ Foto Ricardo Espinosa-reo

先住民文化とスペインの文化がミックスされたメキシコは、料理においても多彩でメニューも豊富。タコスに代表されるメキシコ料理は激辛のイメージもありますが、数百種類もあるサルサソースや、アボカドを使うなど、お好みに合わせた料理が堪能できます。陽気な食卓してくれるテキーラも、もちろんお忘れなく!



©IASA

熱い! スポーツ観戦



©KOBAYASHI KAZUTAKA

メキシコ版プロレス「ルチャ・リブレ」は試合にストーリー性があり、家族で楽しめるエンターテインメントのひとつです。マスクやTシャツはお土産にも最適!



アエロメヒコ航空で行く! はじめてのメキシコ6日間

- 出発日/3月1日(木)~10月31日(水) ■利用航空会社/アエロメヒコ航空(エコノミー席)
- 旅行代金/299,800円~448,800円(お一人様2名1室の場合)
- 利用ホテル/スタンダードクラス(プラザ・フロレンシア、ライラ、フィエスタ・イン、ヘネベのいずれか)

1日目	中部国際空港(8:20発)→成田国際空港(乗継)→(日付変更線)→メキシコシティ(13:10着)→専用車で世界遺産メキシコシティ歴史地区観光=夕食(タコス)=ホテル
2日目	ホテル=専用車で世界遺産プエブラと Cholula 遺跡観光=ホテル
3日目	ホテル=専用車で世界遺産テンペレ水道橋と世界遺産テオティワカン遺跡観光=メキシコシティでのショッピング=夕食は伝統音楽とメキシコ料理またはメキシコプロレス観戦とメキシコ料理=ホテル
4日目	出発まで自由行動=夜、空港へ
5日目	メキシコシティ(0:50発)→(日付変更線)→
6日目	成田国際空港(乗継)→中部国際空港(11:35着)

※最少催行人員2名、添乗員は同行いたしません。現地係員が対応いたします。燃油サーチャージ、国内空港施設使用料、海外空港諸税が別途必要となります。詳しい旅行代金を説明した書面をお渡ししますので、事前にご確認の上、お申し込みください。

- ご予約・お問合せ/名鉄観光サービス 名古屋メディア海外旅行 ☎052-583-1959 名鉄百貨店旅行サロン ☎052-565-1891 名鉄地下支店 ☎052-585-1748 栄地下支店 ☎052-951-5201

■詳しくはホームページ(<http://www.mwt.co.jp/>)、または専用パンフレットをご覧ください。

旅行企画・業務/名鉄観光サービス株式会社 観光庁登録旅行業第56号 〒450-8577 名古屋市中区中村区南2丁目14-19 住友生命名古屋ビル内 (一社)日本旅行業協会正会員

名鉄観光

メキシコへはアエロメヒコ航空で!

成田からメキシコシティへ毎日直行便が運航。さらにメキシコ国内へは45都市就航、乗り継ぎもスムーズです。



<https://aeromexico.jp/>

スペインのコロニアル建築が残るグアナフアト。



メキシコの基本情報



- 時差/エリアにより4つの時間帯に分けられます。4~10月はサマータイム。例:メキシコシティは日本時間から-15時間
- 通貨/メキシコペソ(MXN) 1メキシコペソ=約6円(2018年1月現在)
- 気候/エリアによって気候が異なりますが、夏と冬のタイミングは日本と同じ。沿岸部では年を通じて温暖な気候。カンクンやロスカボスなどの沿岸部は12月~4月、メキシコシティなど中央高原は10月~5月がベストシーズン。
- 言語/スペイン語
こんにちは:Buenas tardes(ブエナス タルデス)
ありがとう:Gracias(グラシアス)

世界屈指のビーチリゾート

カリブ海と青空、そしてマヤ遺跡の宝庫。

カンクン

カリブ海に臨むリゾート地で、温暖な気候が魅力。ダイビングなどのマリナクティビティのほか、セノーテやマヤ遺跡といった、ここしかない体験ができるのも世界的な人気の理由のひとつです。食事がすべて含まれているオールインクルーシブを採用したホテルが多く、ハネムーンなどホテルライフをゆったりと楽しめます。



カリフォルニアの空気感を堪能できる、大人のリゾート。

ロスカボス

同じビーチリゾートでも、カリブ海とは違ったカリフォルニアの風を感じることのできる町で、晴天率が高く、カラッとした気候が魅力です。ハリウッドセレブ御用達の大人向けのリゾートが多く、落ち着いたゴージャスな体験をすることができます。その一方、移動の際には荒野にサボテンといったメキシコらしい風景が広がります。



心奪われる絶景

セノーテ

ユカタン半島の特異な地形が生んだ天然の泉「セノーテ」は推定7,000もあるといわれています。テレビでもよく取り上げられる「グランセノーテ」は、カンクンから車で約2時間。透明度が高く、日光が水に差し込んだときに現れる光のカーテンは息をのむ美しさ。神秘的な青の水中世界はシュノーケリングでも楽しめます。



ピンクラグーン

SNS上で話題となっている「ピンクラグーン」と呼ばれる湖。カンクンから車で約3時間、ラス・コロラダスという小さな町にあります。もともと塩田で塩を作る過程において、植物プランクトンの影響や光の加減で湖がピンク色に見えるとか。カラッと晴れた青い空と白い雲、そしてピンク色のコントラストがSNS映え間違いなし!



はじめてのメキシコ

リゾートや遺跡だけじゃない! 「メキシコってこんな国」なんて一言では表現しきれないのがメキシコ。カリビアンブルーに染まるリゾートライフ、ミステリアスな太古の文明遺跡、ポップでカラフルなコロニアル都市、そしてラテンの熱狂的なスポーツ観戦、鮮やかに彩る民族衣装に食欲そそるメキシコ料理と実に多様で、五感をくすぐられる旅を満喫できます。

「メキシコってこんな国」なんて一言では表現しきれないのがメキシコ。カリビアンブルーに染まるリゾートライフ、ミステリアスな太古の文明遺跡、ポップでカラフルなコロニアル都市、そしてラテンの熱狂的なスポーツ観戦、鮮やかに彩る民族衣装に食欲そそるメキシコ料理と実に多様で、五感をくすぐられる旅を満喫できます。



メキシコの情報はここから

はじめてのメキシコ旅行ガイド【公式】
<http://guide.mwt.co.jp/mexico/>

はじめてのメキシコ

